



社 会

(10:20~11:10)

×

注 意

- 1 検査開始のチャイムが鳴るまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙の1ページから12ページに、問題が $\boxed{1}$ から $\boxed{4}$ まであります。
これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

×

受検番号	第	番
------	---	---

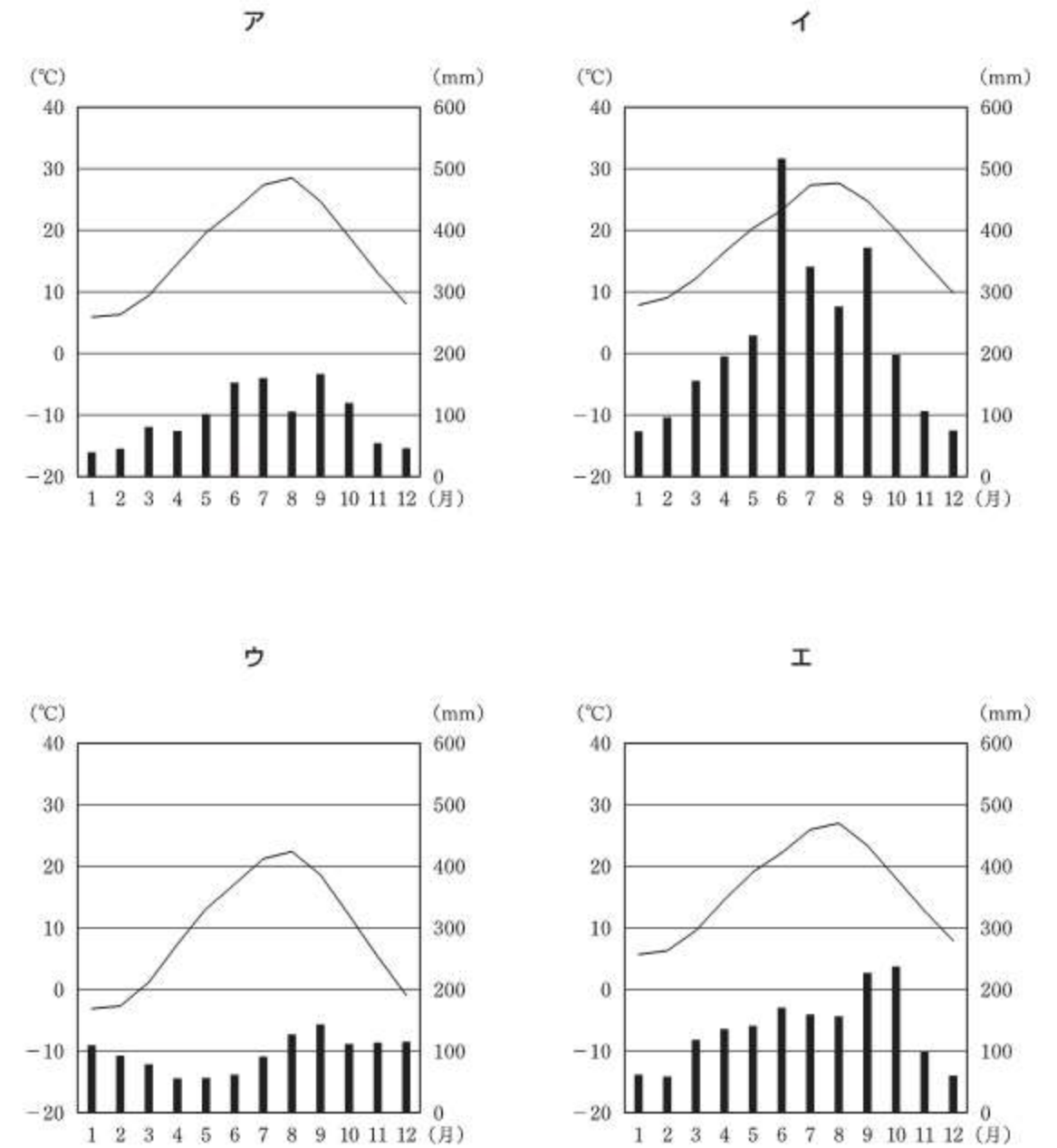
1 日本の地理に関して、あとの1~4に答えなさい。

1 次の地図Iを見て、あとの(1)・(2)に答えなさい。



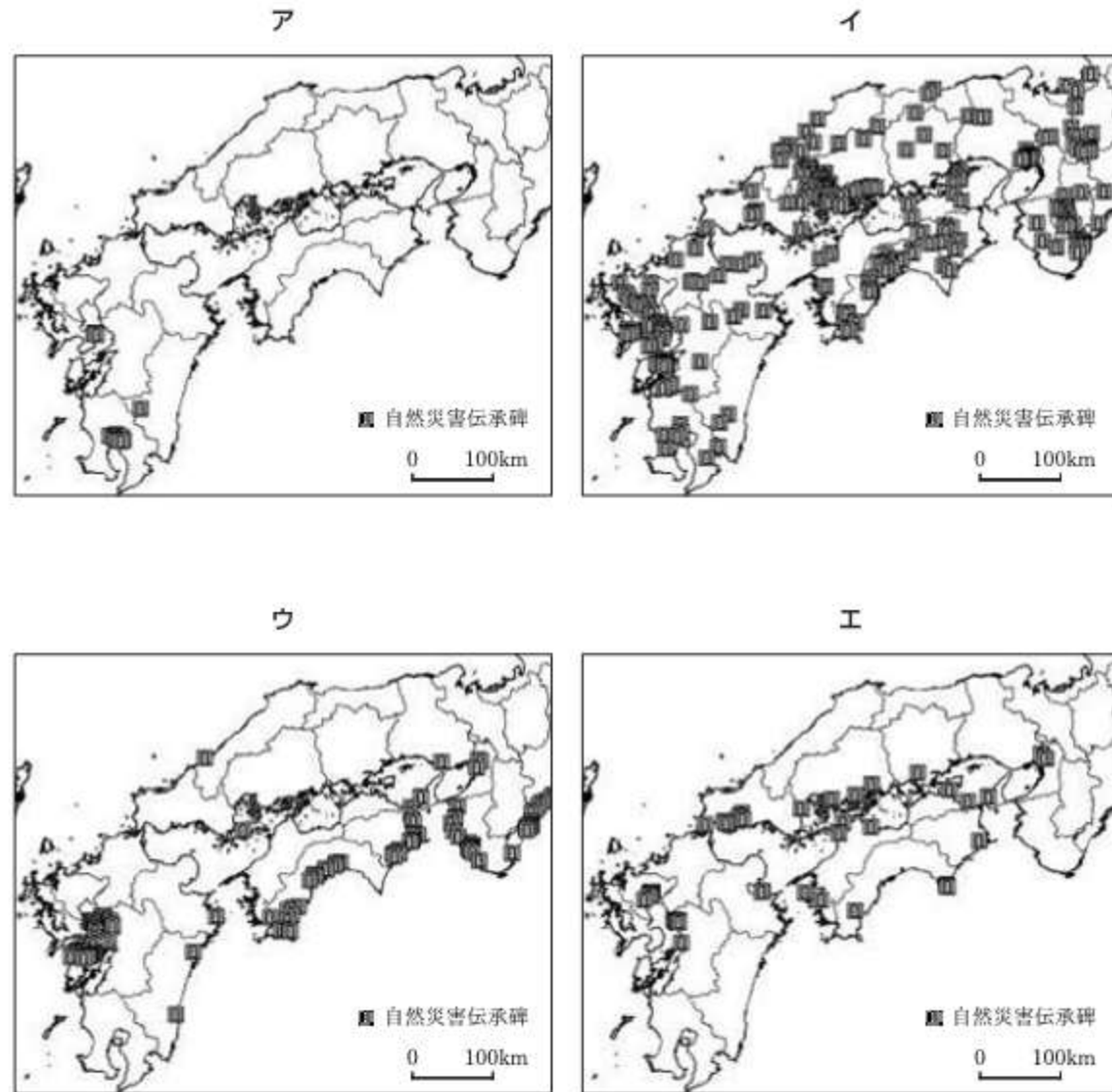
(1) 地図I中のA~Dの経線の中で、日本の標準時子午線に当たるものはどれですか。その記号を書きなさい。

(2) 次のア~エは、地図I中の①~④の都市のいずれかの雨温図を示しています。ア~エの中で、③の都市の雨温図に当たるものはどれですか。その記号を書きなさい。



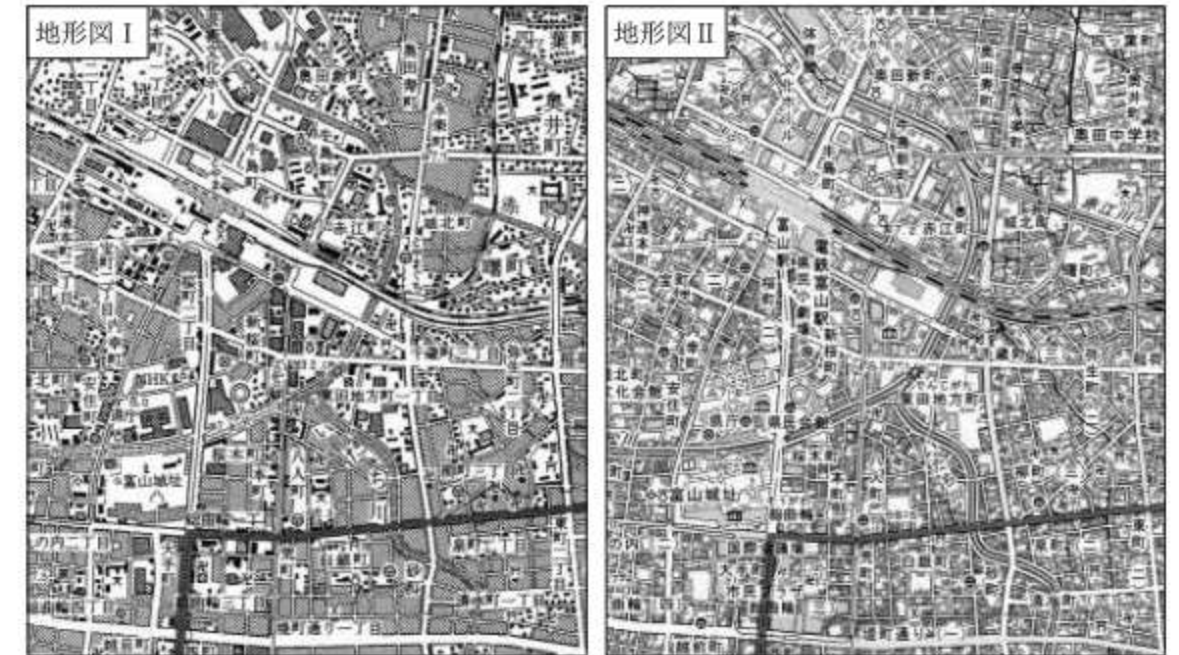
(気象庁ウェブページにより作成。)

2 次のア～エの地図には、火山災害、高潮、津波、土砂災害の、いずれかの災害の自然災害伝承碑の位置を示しています。ア～エの中で、津波の自然災害伝承碑の位置を示したものはどれですか。その記号を書きなさい。



(地理院地図ウェブサイトにより作成。)

3 次の地形図Ⅰ・地形図Ⅱは、それぞれ2002年と2015年に発行された、富山市の同じ地域の2万5千分の1の地形図の一部であり、いずれも同じ範囲を示しています。下のア～エの中で、地形図Ⅰ・地形図Ⅱを比較して読み取れることについて述べた文として最も適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。



(2万5千分の1地形図「富山」 2002年発行による。) (2万5千分の1地形図「富山」 2015年発行による。)

- ア 地形図Ⅰ中でも地形図Ⅱ中でも、富山口駅を通るJR線が存在している。
- イ 地形図Ⅰ中で富山駅の東寄りにある消防署が、地形図Ⅱ中では富山駅の西寄りにある。
- ウ 地形図Ⅱ中では、路面電車の軌道が環状になっている。
- エ 地形図Ⅱ中では、変電所の北側に面した道路に路面電車が通っている。

4 右の表Ⅰは、東京都中央卸売市場への3月及び9月の菊の出荷総量と、そのうちの沖縄県産の菊の出荷量を示したものです。沖縄県産の菊の出荷量が、9月に比べて3月に多いのはなぜだと考えられますか。その理由を、「輸送費」、「気候」、「生産費」の語を用いて簡潔に書きなさい。

表Ⅰ 東京都中央卸売市場への菊の出荷量
(月別、2022年)

	3月	9月
菊の出荷総量	3,023	2,933
沖縄県産の菊の出荷量	1,236	3

(東京都中央卸売市場ウェブサイトにより作成。)

2 下の年表は、日本の交通に関することがらについてまとめたものです。あとの1～6に答えなさい。

時代	日本の交通に関することがら
平安時代	①平安京と地方を結ぶ道路を通して調・庸が運搬された。
鎌倉時代	鎌倉幕府によって、②鎌倉と京都を結ぶ道路が整備された。
室町時代	馬借とよばれる運送業者が、年貢などの物資を運搬した。
安土桃山時代	③織田信長によって、各地の関所が廃止された。
江戸時代	江戸幕府によって、④五街道が整備された。
明治時代	新橋・横浜間に⑤鉄道が開通した。

1 下線部①に関して、794年に都が平安京とされました。このときの天皇は誰ですか。次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

- ア 天武天皇 イ 聖武天皇 ウ 桓武天皇 エ 後醍醐天皇

2 下線部②に関して、次の文章は、鎌倉幕府が各地と迅速に通信や連絡ができるよう設けた制度について述べたものです。下のア～エの中で、文章中の [] に当てはまる内容として最も適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。

鎌倉幕府は東海道の整備に努め、一定距離に馬・人夫を常備し、人・物を素早く順々に送る駅制を設けたため、鎌倉～京都間は3日間で連絡することができるようになった。やがて、 [] ため、駅制を九州にまで延長した。

- ア 応仁の乱が起こった
イ 奥州藤原氏を滅ぼす
ウ 保元の乱が起こった
エ 元軍による襲撃を受けた

3 下線部③に関して、次のア～エの中で、織田信長が各地の関所を廃止した主な理由について述べた文として最も適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。

- ア キリスト教が広がることを防ぐため。
イ 商工業者に自由な経済活動を行わせるため。
ウ 百姓による一揆などの抵抗を防ぐため。
エ 朝鮮通信使の移動を円滑にするため。

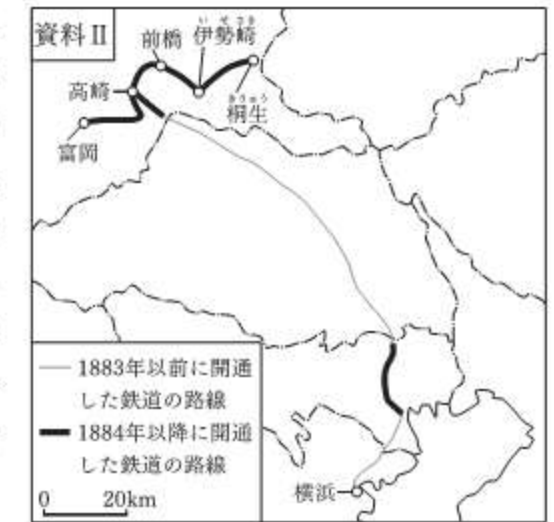
4 下線部④に関して、次の文章は、江戸時代の絵画と庶民の旅への関心の高まりとの関連について述べたものであり、資料Ⅰは、江戸時代に描かれた絵画です。文章中の [] に当てはまる適切な語を書きなさい。

江戸時代に発達した絵画である [] では、錦絵とよばれる多色刷りの技術が進んだ。旅人が東海道を通る様子が描かれた資料Ⅰのような風景画が流行したことなどにより、庶民の旅への関心が高まった。



(国史大辞典による。)

5 下線部⑤に関して、右の資料Ⅱは、明治時代に整備された鉄道の路線の一部を示しています。資料Ⅱ中の「1884年以降に開通した鉄道の路線」が整備されたことによって、資料Ⅱに示した群馬県の五つの都市から横浜までの区間が鉄道でつながるようになりました。この区間が鉄道でつながるようになったのはなぜだと考えられますか。その主な理由を、資料Ⅱに示した群馬県の五つの都市で当時共通して盛んだった産業と、当時の輸出の特徴とに触れて、簡潔に書きなさい。



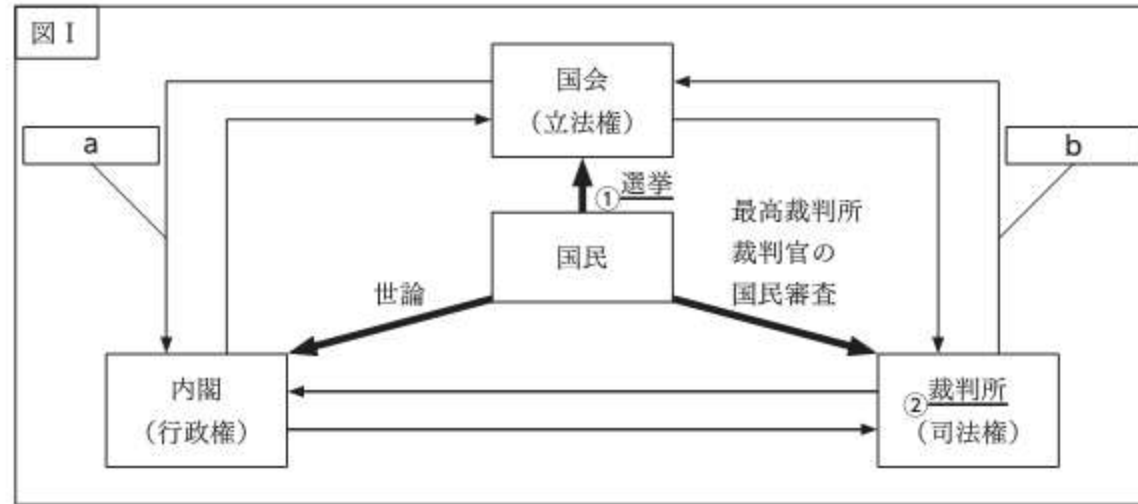
6 次の文章は、ある時期に発達した米市について述べたものです。下のア～エの中で、この文章中の米市が発達した背景について述べた文として最も適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。

北浜は淀川に面して水運の便がよく、当時の豪商であった淀屋が米市を開いた。この淀屋の米市は、北浜の米市ともいわれ、当時の書物には、北浜の米市は、大阪が日本第一の港だからこそ、二時間ぐらいの間に五万貫目もの取り引きがあるという内容が書かれている。

- ア 15世紀に、定期市での米などの取り引きにおいて、輸入された明銭が使用された。
イ 17世紀に、諸藩の蔵屋敷が置かれ、年貢米や特産物が売りさばかれた。
ウ 19世紀に、地租改正が行われ、税が米ではなく現金で納められるようになった。
エ 20世紀に、シベリア出兵に向けて、米の買い占めが行われた。

3 あとの1・2に答えなさい。

1 次の図Iは、日本の三権分立のしくみの一部を示したものです。下の(1)～(3)に答えなさい。



(1) 下線部①に関して、日本の選挙の原則のうち、一定の年齢以上の全ての国民が選挙権をもつことを何といいますか。次のア～エの中から最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

- ア 直接選挙 イ 平等選挙 ウ 秘密選挙 エ 普通選挙

(2) 図I中の a・b に当てはまる内容はそれぞれ何ですか。次のア～エの組み合わせの中から最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

- ア [a 内閣不信任の決議 イ [a 内閣不信任の決議
 b 違憲立法審査 b 弾劾裁判
 ウ [a 衆議院の解散 エ [a 衆議院の解散
 b 違憲立法審査 b 弾劾裁判

(3) 下線部②に関して、次の文章は、日本国憲法第33条の内容について述べたものです。下のア～エの中で、文章中の [] に当てはまる内容として最も適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。

日本国憲法第33条の規定により、現行犯逮捕などの場合を除き、警察官が被疑者を逮捕するときには裁判官の発する令状が必要である。このことは、[] ためのしくみの一つである。

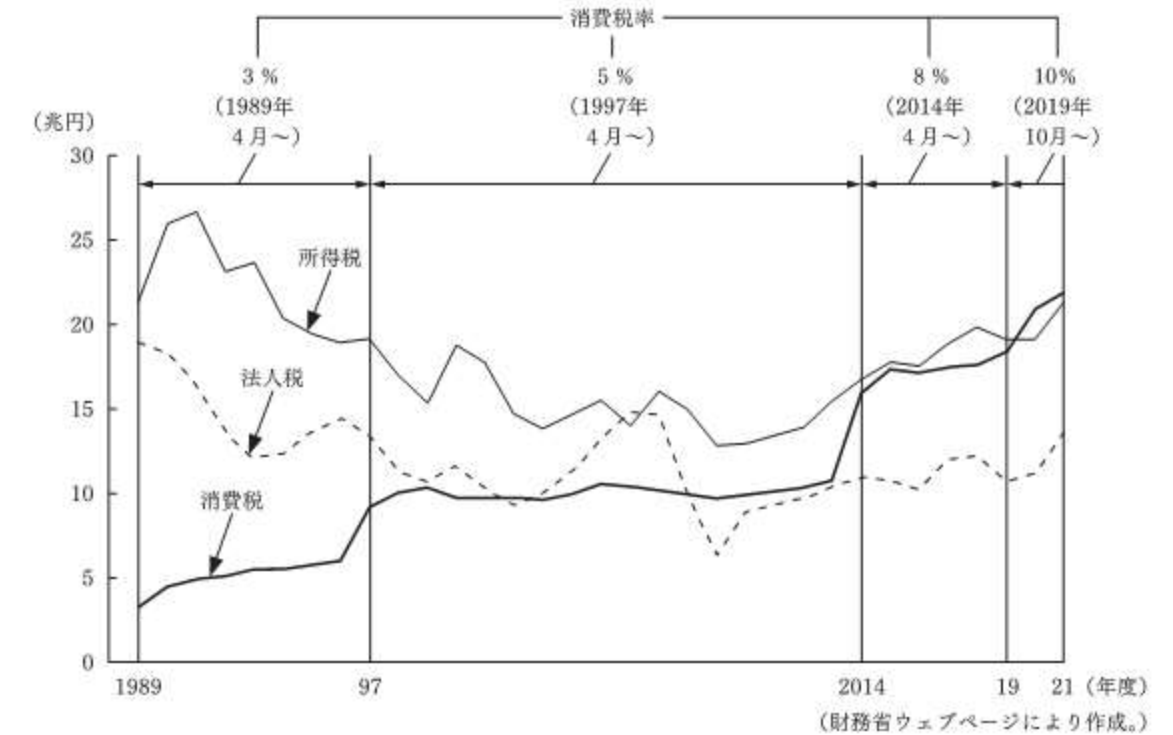
- ア 不当な人権侵害を防止する イ 捜査を早急に進める
 ウ 裁判員裁判の件数を増やす エ 国民の意見を尊重する

2 税に関して、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 所得税や法人税のように、税を納める人と負担する人が一致する税を何といいますか。その名称を書きなさい。

(2) 日本政府は、社会保障の財源として消費税をあてることが望ましいと考えています。政府がこのように考えているのはなぜですか。その理由を、次のグラフIを基に簡潔に書きなさい。

グラフI 日本政府の所得税、法人税、消費税のそれぞれの税収及び消費税率の推移



- 4 ある学級の社会科の授業で、「G7広島サミット」に関して、班ごとに分かれて学習をしました。次の資料は、この授業のはじめに先生が配付したプリントの一部です。あとの1～5に答えなさい。

<p>豆知識</p> <p>第1回サミット</p> <p>①第1回サミットは、1975年にフランスで開催されました。</p>	<p>〔G7サミット〕</p> <p>G7サミット（主要国首脳会議）とは、②フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ（議長国順）の7か国（G7メンバー）及び③ヨーロッパ連合（EU）が参加して毎年開催される国際会議です。</p>
<p>豆知識</p> <p>お好み焼きでおもてなし</p> <p>G7広島サミットの開催前には、このサミットを盛り上げるために、④G7メンバーの7か国の食材や食文化をいかしたお好み焼きが開発されました。</p>	<p>〔G7広島サミット〕</p> <p>2023年5月19～21日に開催されたG7広島サミットには、G7メンバーの7か国以外の招待国や国際機関も参加し、国際社会が直面する諸課題について議論されました。</p> <p>議論の中では、⑤人工知能（AI）などのデジタル技術の飛躍的な進展が経済や社会にもたらす影響についても取り上げられました。</p>

- 1 下線部①に関して、西川さんの班では、G7サミットの歴史について興味をもち、G7サミットが開催されるようになったきっかけについて調べ、次のようにまとめました。まとめの中の□に当てはまる適切な語を書きなさい。なお、文章中の2か所の□には同じ語が入ります。

西川さんの班のまとめ

1973年に中東で起こった戦争の影響を受けて発生した□という経済的な混乱により、日本を含む多くの国々でインフレーションが起こり、世界的な不況となった。□などの諸問題に直面した先進国の間では、経済、通貨、貿易、エネルギーなどに対する政策協調について総合的に議論する場が必要であるとの認識が生まれ、フランスの大統領の提案により、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリアの6か国による第1回サミットが開催された。

- 2 下線部②に関して、山本さんの班では、G7メンバーの7か国の特徴について考えるために、各国の人口、面積、国内総生産（GDP）を次の表Iのとおりまとめ、比較することとしました。表I中のあ～えは、アメリカ、カナダ、日本、フランスのいずれかの国と一致します。あ～えの中で、アメリカに当たるものはどれですか。その記号を書きなさい。

表I 2020年におけるG7メンバーの7か国の人口、面積、国内総生産（GDP）

国名	人口 (万人)	面積 (万km ²)	国内総生産（GDP） (億ドル)
イギリス	6,789	24.2	27,642
イタリア	6,046	30.2	18,887
ドイツ	8,378	35.8	38,464
あ	6,527	55.2	26,303
い	33,100	983.4	208,937
う	3,774	998.5	16,440
え	12,615	37.8	50,397

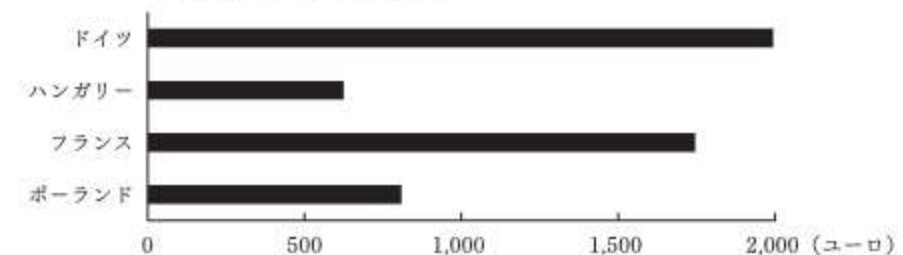
（世界の統計 2022年版、2023年版により作成。）

- 3 下線部③に関して、中山さんの班では、EU加盟国間の協力関係について調べ、次の資料Iと下のグラフIを見付けました。中山さんの班では、これらを基にシェンゲン協定加盟国の労働者にとっての利点についてあとのようにまとめました。まとめの中の□にはどのような内容が当てはまりますか。資料IとグラフIを基に簡潔に書きなさい。

資料I EU市民は、EU内のどの国においても、居住し、働き、学び、隠居することができます。こうした移動の自由は、シェンゲン協定によって担保されています。EU加盟国22カ国と非加盟の数カ国は、シェンゲン協定の下、域内国境の廃止に合意しています。

（駐日欧州連合代表部ウェブサイトによる。）

グラフI EU加盟国のうちシェンゲン協定に加盟している4か国の1か月当たり最低賃金（2023年7月1日時点）



（Eurostatにより作成。）

中山さんの班のまとめ

シェンゲン協定加盟国の間では、労働者にとっては、□ことがしやすいという利点がある。

4 下線部④に関して、池田さんの班では、G7メンバーの7か国の食文化に興味をもち、食料の生産や貿易の特徴について考えるために、各国の主な農産物の食料自給率を調べ、次の表Ⅱのとおりまとめることとしました。表Ⅱ中の **a** ・ **b** に当てはまる語はそれぞれ何ですか。下のア～エの組み合わせの中から、最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

表Ⅱ 2019年におけるG7メンバーの7か国の主な農産物の食料自給率

	a	豆類	果実類	b
フランス	199.7	118.0	65.6	103.3
アメリカ	175.0	136.5	55.9	114.8
イギリス	98.8	102.6	12.4	78.1
ドイツ	125.2	77.9	32.4	129.1
日本	15.7	43.1	51.1	61.0
イタリア	61.5	46.6	107.8	81.7
カナダ	350.6	469.9	24.7	141.8

(世界の統計 2023年版により作成。)

ア $\begin{cases} \text{a} & \text{米} \\ \text{b} & \text{卵類} \end{cases}$ イ $\begin{cases} \text{a} & \text{米} \\ \text{b} & \text{肉類} \end{cases}$ ウ $\begin{cases} \text{a} & \text{小麦} \\ \text{b} & \text{卵類} \end{cases}$ エ $\begin{cases} \text{a} & \text{小麦} \\ \text{b} & \text{肉類} \end{cases}$

5 下線部⑤に関して、木下さんの班では、デジタル技術の活用に興味をもって調べ、宅配事業者Z社のデジタル技術を活用した取り組みを知りました。さらに、木下さんは、日本の宅配事業者を取り巻く状況についても調べました。次のノートは、木下さんが調べたことをまとめたものであり、下の会話は、班員が、このノートを基に話し合いをしたときのものです。会話中の **A** ・ **B** には、どのような内容が当てはまりますか。それぞれ簡潔に書きなさい。

ノート

[宅配事業者Z社のデジタル技術を活用した取り組み]

- ・自社のアプリによって様々なサービスを提供している。サービスの内容としては、アプリに荷物の配達予定日時の通知が届くこと、配達前にアプリを使って荷物の受け取り日時や受け取り場所を変更できることなどがある。

[日本の宅配事業者を取り巻く状況]

- ・宅配便の取扱個数は、右のグラフⅡのように推移している。
- ・自動車の運転業務の時間外労働については、これまでは法律による上限規制がなかったが、「働き方改革関連法」に基づき、2024年4月から、年960時間の上限規制が適用される。

グラフⅡ 宅配便の取扱個数の推移

(億個)

2013 14 15 16 17 18 19 20 21 22 (年度)

(国土交通省ウェブページにより作成。)

村田：物流の「2024年問題」があると聞いたことがあるけど、宅配事業者にとってはどのような問題が生じるのかな。

中野：[日本の宅配事業者を取り巻く状況]に書かれている2点を基に考えると、この状況のまま何も対策をしなかったとしたら、2024年4月を迎えるときには、宅配便の取扱個数が **A** ためにこれまでと同じ日数で配達できなくなるという問題が生じるかもしれないね。

村田：[宅配事業者Z社のデジタル技術を活用した取り組み]は、この問題の解決につながるのかな。

中野：荷物の受け取り人にこのアプリのサービスをもっと活用してもらえば、宅配事業者の **B** ことができ効率よく配達できるようになるから、この問題の解決につながると考えられるね。

村田：宅配事業者が他にどのような取り組みをしているか調べてみよう。